



近庄グループ
株式会社 山庄

vol. 66

- ・ご挨拶
- ・最近の施工事例
- ・コラム
- ・コラム
- ・中国最新事情
- ・お得なクーポン掲載店
- ・書籍売上ランキング
- ・京都市イベントカレンダー

瓦版リニューアル

拝啓

今年もいよいよ押し迫り、さぞお忙しい事と存じますが、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さてこの度、近庄グループ株式会社山庄が発行しておりました定期発行物「瓦版」をデザイン・企画などを変更しリニューアルさせて頂きました。

今後は皆様の生活に役立つようなミニ情報や、飲食や理美容などの割引クーポンと付けるなど様々な企画を起てて読者の皆様により楽しんで頂けるような発行物にしていきたいと存じますので、宜しく願い申し上げます。

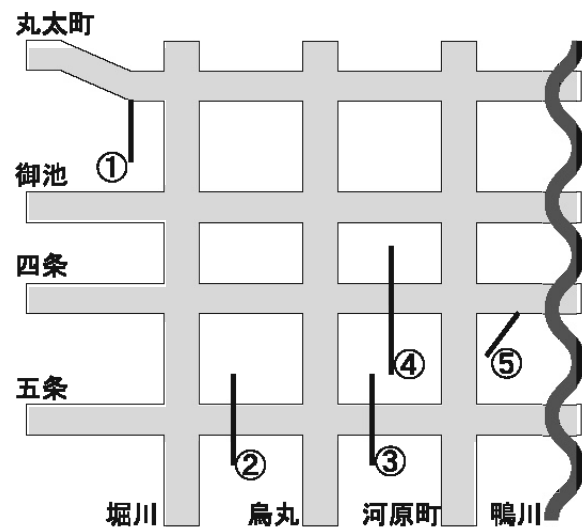
ご意見等ございましたら、お気軽にお問い合わせ下さいませ。

雑感

山内庄一郎

上七軒、祇園、祇園東、先斗町、宮川町と言えば京の五花街。この中で一番最初に出来たのが上七軒。室町時代に北野天満宮が再建された折り、残った材木を使用して七軒の茶店が建てられた。これが「上七軒」の由来。また桃山時代に豊臣秀吉が北野大茶会を開き、この茶店で休憩した際、茶店が献上した団子を秀吉が大いに気に入り、茶店として幕府の許可を得て発展した。上七軒の提灯には五つの団子が描かれている。

タクシーを利用して京都市内某所へ行く場合、運転手さんに例えばランドマーク的な場所の名前を言えば、ほぼ間違いなく目的地へ着ける。そうでない場合には交差する通り名を言い、上ル・下ル・東入ル・西入ルでこと足りる。では稀に上七軒へ行く場合はどうか。「今出川／七本松の五叉路のところを斜めに」と言い、近くへ来たら「そこを斜めに入って貰って、歌舞練場の東裏辺りで」とこの句を言わねばならない。交差す



る通り名云々で行けぬものかと、その斜めの道の名前を調べたらこれが存在しないことがわかった。上七軒のお茶屋から稀に来る請求書に通り名が書かれていないかと思ひ見てみると、何と上京区北野上七軒とのみ書かれている。これで果たして郵便物は届くのだろうか。ものの本には、この斜めの道はその昔、今出川通と言ったと。では現在の今出川通はどうなるのか。これは市電最後の路線として開通した新しい道である。嘗て、京福北野駅が現在の西陣警察署辺りに出来て、白梅町まで路線が敷かれていたそうである。現在の今出川通に市電が走るまでは、京福電車は北野白梅町からもう一駅「北野」が終点だったとのことで、昔

- ① 日暮通
- ② 天使抜通 ⇒ 現在は「東中筋通」
- ③ 不明門通
- ④ 万里小路 ⇒ 柳馬場通の古称
- ⑤ 西石垣通

回答

- ① 日暮通 ② 天使抜通 ③ 不明門通 ④ 万里小路 ⑤ 西石垣通

の今出川(今出川/七本松五叉路から斜めの道)は新しい現在の今出川に名を譲ったことになる。譲った後別の通り名を襲名することなく、名無しの権兵衛。こんなことがあるんですね。ひょっとして他にもこんなケースがあるのではと調べると、通り名のない通りは見つけられなかったものの、何と読めばいいのか皆目見当が付きかねる通り名が京都には沢山あることがわかった。

- ①日暮通、②天使突抜通、③不明門通
④万里小路、⑤西石垣通

さてさてなんと読む？

★ アンケートにお答えいただいた方には、この情報誌を毎月郵送致します。

氏名

性別

生年月日

住所

TEL

FAX

メールアドレス

職業

★ 今後、あなたの知り得たい情報は何ですか？

- ☐ 1.建築(住宅)に関する情報
☐ 2.建築(インテリアデザイン)に関する情報
☐ 3.外食に関する情報

- ☐ ・和食
☐ ・洋食
☐ ・中華
☐ ・その他()

- ☐ 4.文化、歴史に関する情報

- ☐ 5.その他

()

TEL:075-813-5800
FAX:075-811-5550

● 最近の施工事例



工事名称 《仮称》須磨グループホーム改修工事
住所 神戸市須磨区
構造 鉄筋コンクリート造4階建て 陸屋根
延床面積 総面積1,448.44㎡(1~4階)

須磨の高台に位置し、海を一望できる高環境にあるグループホームです。今回は外壁塗装、屋上防水改修という外部工事のみならず、各階内部の全面改修工事も同時並行するという大規模な工事に携わせていただきました。しかも今回の工事は各階(4階分)9名の入所者様とグループホームスタッフの方々4~5名、そして事務局員の皆様、合計で50名を超える方々が通常通りにご生活をされる状態の中での施工でした。

本工事の説明を文章にするのは簡単ですが、実際に施工が行われた約4か月に及ぶ工期中は、最大級の緊張の連続であり、特に安全管理は困難を極めました。入所者様は全てご老人です。その中で解体工事から始め、最後の仕上げまでを行うというのは我々施工する側の緊張感も当然ながら高まりますが、我々施工側の

人間以上に、ご入居者様をケアするグループホームスタッフの皆様へのご負担が並大抵のものではありませんでした。そんな環境の中でも、全ての工程においても協力的に対処していただきながら、4か月間に渡り通常通りに介護をされたお姿は、既に施工者を超えて人として脱帽し、感謝し、学ばせて頂きました。最初は京都から須磨という距離感に多少戸惑っていた弊社関係者も、スタッフの皆様のご協力に心を打たれ、最後は工事が終わるのを名残惜しんでおりました。この工事を通して、皆が一回り成長させて頂いたと感じております。

心より感謝申し上げます。



工事名称 《仮称》嵯峨の家新築工事
住所 京都市右京区嵯峨
構造 木造2階建て 瓦葺き
延床面積 59.20㎡

弊社事業主による、販売物件です。

コンパクトな敷地にも、機能的なゆとりのある空間を演出いたしました。グレードは床暖房、浴室暖房乾燥機、地デジ対応、高断熱仕様をはじめ、十分納得頂ける「高品質」をご提供し、しかも他社には類を見ない「低価格」を実現しております。

これから待望の一軒家をお考えの方には、参考として一見の価値あり物件です。今後も弊社は高品質低価格、満足いただける家を追及し、ご提供して参りますので是非ご用命ください。

ご興味をお持ちの方には本物件に限らず他物件も含め内覧の手配をさせて頂きます。

瓦
kawaraban
版

企画及び発行所

近庄グループ 株式会社 山庄

〒604-8811

京都市中京区壬生賀陽御所町77-1 山庄ビル 2F

TEL 075-813-5800 / FAX 075-811-5550

E-mail office@yamasyo.net

URL http://www.yamasyo.net/

